

## 大規模災害時に活用することを念頭にいた各種報告様式（案）

### 1. 様式の必要性

大規模災害時においては、迅速な災害廃棄物の処理のため、被災自治体は限られた人員・期間で様々な対応を行う必要がある。その際、関係機関（市町村、府県、関西広域連合、国、民間団体等）どうして各種の情報を迅速かつ正確に共有することが極めて重要となる。

災害時の廃棄物処理に係る情報共有に当たっては、既に所定の様式を定めている機関が存在する一方、様式については全くの未検討である機関も見られる。また、自治体を交えたWGの場では、簡便に利用できる様式を準備することが望ましいとの意見も見られたところ。こうした状況を踏まえると、万が一の事態に備え、様式について検討していない機関においても直ちに活用できるよう、セーフティネットとして必要最小限の様式を準備し、必要な情報の項目や連絡方法等について予め共有しておくことが望ましい。また、今後の情報伝達訓練の実施等を通じて、こうした様式の活用に習熟することが望ましいと考えられる。

### 2. 既存の様式例

災害廃棄物に関連する様式について、近畿ブロック内のものとしては、「大阪府災害廃棄物処理計画」に基づく様式、「兵庫県災害廃棄物処理の相互応援に関する協定」に基づく様式、また関連するものとして関西広域連合の「関西広域応援・受援実施要綱」に定められた様式が存在する。

また、近畿ブロック以外では、環境省本省のほか、中部ブロック協議会の「災害廃棄物中部ブロック広域連携計画」において定められた様式がある。

これらの様式は概ね、「被災状況等の把握・共有」「関係者との連携体制の確立」「緊急性の高い災害廃棄物等の処理」に分類される。

大阪府の様式は、「被害状況等の把握・共有」が多いが、し尿処理体制については「関係者との連携体制の確立」も同じ様式に内容として含み、「緊急性の高い災害廃棄物等の処理」としては各対策の実施状況の確認の様式がある。兵庫県は、「関係者との連携体制の確立」として応援要請と応援内容の報告の様式がある。関西広域連合は、災害対策全般に共通して使用する様式として、「被災状況等の把握・共有」と「関係者との連携体制の確立」の様式がある。環境省本省の様式は、「被災状況等の把握・共有」に特化したものとなっている。一方、中部ブロック協議会は、いずれの内容も含む包括的なものとなっている。（個別の様式は、参考資料1参照）

【既存の様式】 ・ ・ 被害状況等の把握・共有

作成主体	様式・資料名	使用組織					
		被災 府県	被災 市町村	応援 府県	応援 市町村	環境 事務所	関西広 域連合
環境省 本省	災害等廃棄物処理事業及び廃棄物処理施設の被災状況について	○ ← ○		被害状況の報告		○ → ○	
中部ブ ロック協 議会	様式1 災害等廃棄物処理事業及び廃棄物処理施設の被災状況について	○ ← ○		被害状況の報告		○ → ○	
大阪府	資料6 震災等災害及び緊急時連絡記録表	被害状況の報告 ○ ← ○					
	資料7 し尿処理体制に関する被災状況等報告	被害状況の報告 ○ ← ○					
	資料8 一般廃棄物処理施設の被災状況調書	○被害状況のとりまとめ					
	資料9 し尿処理施設等の被災状況調書	○被害状況のとりまとめ					
関西広域 連合	様式1 (災害等の名称)における関西府県・政令市の体制及び被害状況	○		被害状況の報告			○ → ○

※いずれの様式もWordやExcelで作成されたものであるが、情報伝達の手段（メール、FAX等）については明記されていない。

【既存の様式】・・・ 関係者との連携体制の確立

作成主体	様式・資料名	使用組織					
		被災 府県	被災 市町村	応援 府県	応援 市町村	環境 事務所	関西広 域連合
中部ブ ロック	様式2-1 災害に伴う廃棄物等の処理等に 係る支援準備要請書			○ ←	○		
	様式2-2 災害に伴う廃棄物等の処理等に 係る支援準備（回答・報告）書			○	○ →		
	様式2-3 災害に伴う廃棄物等の処理等に 係る支援（要請・要請報告）書	○				○	
	様式2-4 災害に伴う廃棄物等の処理等に 係る支援依頼書			○ ←	○		
	様式2-5 災害に伴う廃棄物等の処理等に 係る支援（回答・報告・依頼）書			○	○ →		
	様式3-1 支援要請整理シート（被災側）	○		○		○	
	様式3-2 支援内容整理シート（支援側）			○			
	様式3-3 支援振り分けシート	○		○		○	
大阪府	資料7 し尿処理体制に関する被災状況等報告	○		○			
兵庫県	様式第1号 応援要請書	○		○			
	様式第2号 応援内容報告書	○		○			
関西広域 連合	様式2-1 応援要請書	○				○	
	様式2-2 応援要請（計画）内訳書1（職 員の派遣）	○		○		○	
	様式2-3 応援要請（計画）内訳書2（物 資・資機材の提供）	○		○		○	
	様式2-4 応援要請（計画）内訳書3（そ の他）	○		○		○	
	様式3 応援計画書	○		○		○	
	様式4-1 応援実績報告書1（職員の派 遣）			○		○	
	様式4-2 応援実績報告書2（物資・資機 材の提供）			○		○	

※いずれの様式もWordやExcelで作成されたものであるが、情報伝達の手段（メール、FAX等）については明記されていない。

【既存の様式】・・・ 緊急性の高い災害廃棄物等の処理

作成主体	様式・資料名	使用組織					関西広域連合
		被災 府県	被災 市町村	応援 府県	応援 市町村	環境 事務所	
中部ブ ロック	様式4-1 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る準備要請書			○ ←	○		
	様式4-2 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る準備（回答・報告）書			○	○ →		
	様式4-3 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る（要請・要請報告）書	○				○ →	
	様式4-4 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る依頼書			○ ←	○		
	様式4-5 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る（回答・報告）書			○	○ →		
	様式5-1 緊急処理等要請整理シート（被災側）	○		○ →		○	
	様式5-2 緊急処理等内容整理シート（支援側）			○		○	
様式5-3 緊急処理等振り分けシート	○		○ ←	○	○ →		
大阪府	資料10 震災等災害廃棄物連絡記録表		○ ←	○			
	資料11 災害廃棄物受入調査表	○	○ ←	○			

※いずれの様式もWordやExcelで作成されたものであるが、情報伝達の手段（メール、FAX等）については明記されていない。

### 3. 様式作成の考え方と情報伝達の方法

#### (1) 情報伝達の種類と伝達上の特性

情報を伝達する主な媒体として、電話、電子メール、FAXがあるが、災害発生時におけるそれぞれの特性を簡単に比較整理した。

いずれの媒体も一長一短があることから、災害発生時に用いる望ましい媒体を提示しつつもそれに固執せず、その場の状況に応じ最善の媒体を模索するといった柔軟性が必要となると考えられる。

図表 1 情報伝達媒体の特性比較

	災害時における利点	災害時における欠点	その他留意事項
電話	<b>【固定電話】</b> ○通話電力は電話回線から供給されるため停電時でも使用可 <b>【携帯電話】</b> ○災害現場から直接連絡が可能	●輻輳を起こしやすい ●被災自治体につながりにくい ●通信規制がかかれば繋がりにくくなる。	●伝言内容が長文である、複雑であるなどの場合は適さない ●聞き間違い、言い間違いの可能性はある
メール	<b>【パソコンメール】</b> ○通信機能付きPCであれば出先でも使用可 ○添付ファイルによる情報伝達が可能 <b>【携帯メール】</b> ○災害時は通話よりも比較的通信が成功しやすい。 ○複数同時伝達が可能	<b>【パソコンメール】</b> ●災害時は代表メール宛となるため、着信認知に時間を要する可能性あり ●各組織のセキュリティ強化のためパスワードつきファイルの送受信や解凍などに時間を要する場合がある <b>【携帯メール】</b> ●通信規制がかかれば通話同様繋がりにくくなる。	<b>【パソコンメール】</b> ●長期にわたって通信が寸断される場合、メールを送りすぎると、相手側のメールボックスが不足する事がある。 <b>【携帯メール】</b> ○LINEを活用できれば、複数の対象者に経過も含め情報共有が可能
FAX	○現場で得られた情報をそのまま送信可能	●停電時には利用不可	●通常の利用頻度が減っており、職員数に比して設置台数が少なくなっている ●設置場所が離れているなどにより受信に気が付きにくい場合がある ●送信解像度によっては読みづらくなる(複数回使用するたびに文字が読みづらくなる)

## (2) 様式の作成にあたっての考え方

---

### ◎機関間の様式を作成する

市町村－府県、府県－民間団体、など、異なる機関間での情報伝達の様式を定める。同一機関内（例：市の清掃工場－市の本庁舎）については、ここでは対象としない。

### ◎既存の様式を極力活用する

既に所定の様式を定めている機関では引き続き当該様式を活用する一方、様式を定めていない機関を中心に本様式を活用することを念頭に置く。また、様式の内容は、既存の様式の項目と可能な限り整合がとれるものとする。

### ◎できるだけ簡潔にする

WGでは、様式の必要性は認められる一方で、極力簡潔なものにする方が望ましいとの意見が出された。このことを踏まえ、様式の種類や記載する情報は必要最小限のものとする。

### ◎送付手段は電子メールを中心としつつも、その他の媒体の活用も妨げない

情報伝達の手段としては、主に電話、ファックス、電子メールがあるが、一定の情報量のある場合は、電子メールによる情報伝達を中心とする。一方、緊急を要する場合でかつ短い内容の場合や、インターネット回線が遮断されている場合など、状況に応じて電話やfaxを使用するなど、臨機応変にその他の伝達手段を使用することとする。

### ◎電子メール本文へ記載できるものとする

近年、各組織における電子メールに対するセキュリティ強化のため、添付ファイルを開くのに一定の手順が必要、送付の際には必ずパスワードを付する、特定のパソコンでしかパスワードを解除できない、などの対策がなされており、添付ファイルによる迅速な情報のやり取りをしにくくなっている。

このため、様式としてはできる限り（とりわけ発災直後）、記載内容をメール本文に直接記入できる様式とする。

#### 4. 行動計画の「標準的な手順」をもとにした伝達・共有情報の内容

「近畿ブロック大規模災害廃棄物対策行動計画（以下、行動計画）」では、災害発生後の組織の立ち上げ～被災状況の把握～本格的な災害廃棄物処理について、「近畿ブロックにおける大規模災害廃棄物の処理に関する標準的な手順（以下、標準的な手順）」を定めている。

3（2）の考え方を踏まえ、この標準的な手順をもとに、伝達や共有が必要な情報を抽出した。（詳細は、参考資料2参照。）

図表 2 大規模災害時に伝達・共有が必要な情報

行動計画に記載されている項目		様式の送付元・送付先	伝達や共有が必要な情報
11 12 14 15	1. 災害廃棄物処理体制の確立 (2) 被災状況等の把握・共有	被災市町村→被災府県→国	・被害状況（人、住家、避難） ・一般廃棄物処理施設被害状況 ・産業廃棄物処理施設被害状況
		協定締結事業者→協定締結自治体	・協定締結事業者被害状況
20 27 28 30	(3) 関係者との連携体制の確立	被災市町村→被災府県→ 応援府県又は国	・応援要請
		被災市町村→応援市町村	
		応援府県又は国→被災府県→被災市町村 応援市町村→被災市町村	・応援要請に対する回答
49 54 60	2. 緊急性の高い災害廃棄物等の処理 (2) 仮設トイレ等のし尿の収集運搬、処理	被災市町村→被災府県→ 応援府県又は国	・応援要請（収集・運搬、処理等）
		被災市町村→応援市町村	
	応援府県又は国→被災府県→被災市町村	・応援要請に対する回答	
	(3) 避難所ごみの収集運搬、処理	応援市町村→被災市町村	
	(4) 生活ごみの収集運搬、処理 (5) 片づけごみ等の収集運搬、処理	被災市町村→被災府県→ 応援府県又は国	・その他職員の応援要請（災害廃棄物処理事務、災害廃棄物専門家等（土木系技術者等）、ボランティア）
被災市町村→応援市町村			
応援府県又は国→被災府県→被災市町村 応援市町村→被災市町村	・応援要請に対する回答		

※左端の番号は、行動計画の標準的な手順の番号を示す

これらを踏まえると、以下の5つの様式が考えられる。

① 「被災状況等の把握・共有」に関する様式

番号	様式名	送付元・送付先
様式1	廃棄物処理施設被害状況報告	被災市町村→被災府県
様式2	災害等廃棄物処理事業及び廃棄物処理施設の被災状況について	被災府県→国(近畿地方環境事務所)
様式3	協定締結事業者被害状況報告	協定締結事業者→協定締結自治体

② 「関係者との連携体制の確立」に関する様式及び「緊急性の高い災害廃棄物等の処理」に関する様式

番号	様式名	送付元・送付先
様式4	応援要請書及び回答書	(応援要請の時) 被災市町村→応援市町村又は被災府県 被災府県→応援府県又は国(近畿地方環境事務所)
		(回答の時) 応援府県又は国→被災府県 応援市町村又は被災府県→被災市町村
様式5	応援要請書及び回答書(協定締結事業者)	(応援要請の時) 協定締結自治体→協定締結事業者
		(回答の時) 協定締結事業者→協定締結自治体

## 5. 様式案

### 【様式1：廃棄物処理施設被害状況報告】

(府県担当課) 御中

次報告

報告日時： 年 月 日 時 分

自治体名： \_\_\_\_\_， 部署名： \_\_\_\_\_

担当者名： \_\_\_\_\_， 連絡先： \_\_\_\_\_

#### 【災害等廃棄物処理事業】

1. 事業区分： ごみ処理， し尿処理

2. 災害廃棄物集積所数： \_\_\_\_\_ヶ所

3. 仮置場数： \_\_\_\_\_ヶ所

仮置場所在地名称（住所）： \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

4. 災害廃棄物量： \_\_\_\_\_トン・キロリットル・立米

5. 事業費見込額： \_\_\_\_\_千円

6. 被害及び処理の状況等

\_\_\_\_\_

#### 【廃棄物処理施設の被害】

●施設名： \_\_\_\_\_

規模： \_\_\_\_\_トン/日

建設年度： 平成 年度～ 年度

復旧見込額： \_\_\_\_\_千円

稼働状況：運転中 停止 その他（ \_\_\_\_\_ ）

人的・物的被害及び復旧の状況等

\_\_\_\_\_

#### 【浄化槽（市町村設置型）の被害 \_\_\_\_\_市町村】

●施設名： \_\_\_\_\_

規模： \_\_\_\_\_トン/日

建設年度： 平成 年度～ 年度

復旧見込額： \_\_\_\_\_千円

稼働状況：運転中 停止 その他（ \_\_\_\_\_ ）

人的・物的被害及び復旧の状況等（自由記述）

\_\_\_\_\_

※とりわけ発災直後は、記入できる部分のみに記入するほか、Wordなどのファイル形式ではなく、メールの本文に直接記載する（受信者側のメールセキュリティ対策による添付ファイル処理の手間をなくすため）

※送信者、受信者は、それぞれ出力して管理する（送受信日時等も出力する）

[様式2：災害等廃棄物処理事業及び廃棄物処理施設の被災状況について]

別紙様式

災害等廃棄物処理事業及び廃棄物処理施設の被災状況について

都道府県名： 部署名： 担当者名： 連絡先： 平成〇年〇月〇日 △△：▽▽現在

1. 災害等廃棄物処理事業

被害をもたらした災害等 (災害等の名称、日付)	市町村名	事業区分 (ごみ処理、し尿処理、濁りごみ)	災害廃棄物 集積所数	仮置き場数	仮置き場所在地名称	災害廃棄物量 (t, kℓ, m)	事業費見込額 (千円)	被害及び処理の状況
台風〇号 (平成 年 月 日)	〇〇市	ごみ処理	5	1	〇〇町1-2 〇〇公園運動場	100t	1,000	【被害】全壊〇〇棟、半壊〇〇棟、床上浸水〇〇棟、床下浸水〇〇棟 【仮置き場設置期間】〇月〇日～〇月〇日 【受入期間】〇月〇日～〇月〇日 【処理】仮置き場において災害等廃棄物の分別や前処理を行う予定。 可燃ごみ：〇〇市クリーンセンター 不燃ごみ：〇〇市最終処分場
	□□町	し尿処理				100kℓ	400	【被害】全壊〇〇棟、半壊〇〇棟、床上浸水〇〇棟、床下浸水〇〇棟 【収集期間】〇月〇日～〇月〇日 【処理】〇〇市汚泥再生処理センター

2. 廃棄物処理施設の被害

被害をもたらした災害等 (災害等の名称、日付)	市町村名	施設名	規模	建設年度	復旧見込額 (千円)	稼働状況	人的・物的被害及び復旧の状況等
台風〇号 (平成 年 月 日)	〇〇市	クリーンセンター〇〇	〇〇t/日	平成〇年度～〇年度	10,000	停止中	焼却施設の煙突の損壊

3. 浄化槽（市町村設置型）の被害

被害をもたらした災害等 (災害等の名称、日付)	市町村名	施設名	規模	建設年度	復旧見込額 (千円)	稼働状況	人的・物的被害及び復旧の状況等
台風〇号 (平成 年 月 日)	〇〇町	浄化槽（市町村設置型）	50基	平成〇年度	400	停止中	浄化槽及び排水管の破損 浄化槽周辺の陥没

※変更箇所は朱書きとすること。

**【様式3：協定締結事業者被害状況報告】**

(府県・市町村担当課) 御中	
次報告	報告日時： 年 月 日 時 分
組織名	： _____, 部署名： _____
担当者名	： _____, 連絡先： _____
<b>【会員事業者被害状況報告】</b>	
被害状況	
稼働状況	
備考	

※とりわけ発災直後は、記入できる部分のみに記入するほか、Wordなどのファイル形式ではなく、メールの本文に直接記載する（受信者側のメールセキュリティ対策による添付ファイル処理の手間をなくすため）

※送信者、受信者は、それぞれ出力して管理する（送受信日時等も出力する）

**【様式 4 : 応援要請書及び回答書】**

<p>(担当課) 御中</p> <p>自治体名 : _____, 部署名 : _____ 担当者名 : _____, 連絡先 : _____</p> <p><b>【災害廃棄物処理等に係る応援要請】</b> 年 月 日に発生した災害に伴う廃棄物等の処理等に係る応援を以下のとおり要請します。</p> <p>1. 要請日時 : _____年 _____月 _____日 _____時 _____分</p> <p>2. 応援要請内容 《人員》(事務系, 廃棄物系技術者, 土木系技術者等ごとに概ねの期間や人数を記載)</p> <p>《車両・資機材》(ごみ収集運搬車両, し尿収集運搬車両, その他車両, 仮設トイレ等ごとに, 概ねの期間や台数を記載)</p> <p>《処理等》(被災市外での処理等について, 概ねの期間や処理量等を記載)</p>
<p>(担当課) 御中</p> <p>自治体名 : _____, 部署名 : _____ 担当者名 : _____, 連絡先 : _____</p> <p><b>【災害廃棄物処理等に係る応援要請に対する回答書】</b> 応援要請に対して, 以下のとおり回答します。</p> <p>1. 回答日時 : _____年 _____月 _____日 _____時 _____分</p> <p>2. 応援内容 《人員》(事務系, 廃棄物系技術者, 土木系技術者等ごとに概ねの期間や人数を記載)</p> <p>《車両・資機材》(ごみ収集運搬車両, し尿収集運搬車両, その他車両, 仮設トイレ等ごとに, 概ねの期間や台数を記載)</p> <p>《処理等》(被災市外での処理等について, 概ねの期間や処理量等を記載)</p>

※緊急を要する場合や詳細な情報を整理する時間的な余裕のない場合などは, 第一報として電話で応援要請を行い, その後, 上記の様式を活用し要請する

**〔様式5：応援要請書及び回答書（協定締結事業者）〕**

<p>(担当課) 御中 自治体名： _____， 部署名： _____ 担当者名： _____， 連絡先： _____</p> <p><b>【災害廃棄物処理等に係る応援要請】</b></p> <p>年 月 日に発生した災害に伴う廃棄物等の処理等に係る応援を以下のとおり要請します。</p> <p>1. 要請日時： _____年 _____月 _____日 _____時 _____分</p> <p>2. 協定名： _____ (協定未締結の場合は、「未締結」と記載)</p> <p>3. 応援要請内容 《人員》(事務系，廃棄物系技術者，土木系技術者等ごとに概ねの期間や人数を記載) 《車両・資機材》(ごみ収集運搬車両，し尿収集運搬車両，その他車両，仮設トイレ等ごとに，概ねの期間や台数を記載) 《その他》</p>
<p>(担当課) 御中 団体名： _____， 部署名： _____ 担当者名： _____， 連絡先： _____</p> <p><b>【災害廃棄物処理等に係る応援要請に対する回答書】</b> 応援要請に対して，以下のとおり回答します。</p> <p>1. 回答日時： _____年 _____月 _____日 _____時 _____分</p> <p>2. 応援内容 《人員》(事務系，廃棄物系技術者，土木系技術者等ごとに概ねの期間や人数を記載) 《車両・資機材》(ごみ収集運搬車両，し尿収集運搬車両，その他車両，仮設トイレ等ごとに，概ねの期間や台数を記載) 《その他》</p>

※緊急を要する場合や詳細な情報を整理する時間的な余裕のない場合などは，第一報として電話で応援要請を行い，その後，上記の様式を活用し要請する



参考資料 1

既存の様式例



參考資料 1—①

環境省 様式



## 災害等廃棄物処理事業及び廃棄物処理施設の被災状況について

都道府県名： \_\_\_\_\_ 部署名： \_\_\_\_\_ 担当者名： \_\_\_\_\_ 連絡先： \_\_\_\_\_

平成〇年〇月〇日 △△：▽▽現在

### 1. 災害等廃棄物処理事業

被害をもたらした災害等 (災害等の名称、日付)	市町村名	事業区分 (ごみ処理、し尿処理、漂着ごみ)	災害廃棄物 集積所数	仮置き場数	仮置き場所在地名称	災害廃棄物量 (t、kℓ、m <sup>3</sup> )	事業費見込額 (千円)	被害及び処理の状況
台風〇号 (平成 年 月 日)	〇〇市	ごみ処理	5	1	〇〇町1-2 〇〇公園運動場	100t	1,000	【被害】全壊〇〇棟、半壊〇〇棟、床上浸水〇〇棟、床下浸水〇〇棟 【仮置場設置期間】〇月〇日～〇月〇日 【受入期間】〇月〇日～〇月〇日 【処理】仮置場において災害等廃棄物の分別や前処理を行う予定。 可燃ごみ：〇〇市クリーンセンター 不燃ごみ：〇〇市最終処分場
	□□町	し尿処理				100kℓ	400	【被害】全壊〇〇棟、半壊〇〇棟、床上浸水〇〇棟、床下浸水〇〇棟 【収集期間】〇月〇日～〇月〇日 【処理】〇〇市汚泥再生処理センター

### 2. 廃棄物処理施設の被害

被害をもたらした災害等 (災害等の名称、日付)	市町村名	施設名	規模	建設年度	復旧見込額 (千円)	稼働状況	人的・物的被害及び復旧の状況等
台風〇号 (平成 年 月 日)	〇〇市	クリーンセンター〇〇	〇〇t/日	平成〇年度～〇年度	10,000	停止中	焼却施設の煙突の損壊

### 3. 浄化槽（市町村設置型）の被害

被害をもたらした災害等 (災害等の名称、日付)	市町村名	施設名	規模	建設年度	復旧見込額 (千円)	稼働状況	人的・物的被害及び復旧の状況等
台風〇号 (平成 年 月 日)	〇〇町	浄化槽（市町村設置型）	50基	平成〇年度	400	停止中	浄化槽及び排水管の破損 浄化槽周辺の陥没

※変更箇所は朱書きとすること。



参考資料 1—②

大規模災害時廃棄物対策

中部ブロック協議会

様式



No.	種類	様式名	頁	使用組織				
				被災県	被災市町村	支援県	支援市町村	環境事務所
1	被害状況	災害等廃棄物処理事業及び廃棄物処理施設の被害状況について	1	○	○	○	○	○
2-1	資機材支援	災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援準備要請書	2			○		○
2-2		災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援準備（回答・報告）書	3			○	○	
2-3		災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援（要請・要請報告）書	4	○	○			
2-4		災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援依頼書	5			○		○
2-5		災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援（回答・報告・依頼）書	6			○		
3-1		支援要請整理シート（被災側）	7	○				
3-2		支援内容整理シート（支援側）	8			○		
3-3		支援振り分けシート	9	○		○		
4-1		緊急処理	緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る準備要請書	10	○		○	○
4-2	緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る準備（回答・報告）書		11			○	○	
4-3	緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る（要請・要請報告）書		12	○	○			
4-4	緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る依頼書		13			○		○
4-5	緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る（回答・報告）書		14			○		
5-1	緊急処理等要請整理シート（被災側）		15	○				
5-2	緊急処理等内容整理シート（支援側）		16			○		
5-3	緊急処理等振り分けシート		17	○		○		

※本様式は、大規模災害時の廃棄物対策中部ブロック協議会で実施する「中部ブロック情報伝達訓練」で使用する様式である。中部ブロック情報伝達訓練で扱う範囲は、「6. 災害応急対応時の広域連携の手順」としているため、「7. 災害復旧・復興時の広域連携の手順」に対応する様式は、本様式集に含まれない。「7. 災害復旧・復興時の広域連携の手順」に対応する様式は、今後の検討課題とする。

# 災害等廃棄物処理事業及び廃棄物処理施設の被害状況について

(平成 年 月 日 時 分現在)

自治体名
部署名
担当者名
連絡先

## 1. 災害等廃棄物処理事業

被害をもたらした災害等 (災害等の名称、日付)	市町村名	事業区分 (ごみ処理、し尿処理、汚濁ごみ)	仮置き場数	集積場所在地名称	災害等廃棄物量 (t、k1、m3)	事業費見込額 (単位：千円)	被害及び処理の状況

## 2. 廃棄物処理施設の被害

被害をもたらした災害等 (災害等の名称、日付)	設置主体名	施設名	規模	建設年度	復旧見込額 (単位：千円)	稼働状況	人的・物的被害及び復旧の状況等

## 3. 浄化槽（市町村設置型）の被害

被害をもたらした災害等 (災害等の名称、日付)	市町村名	施設名	規模	建設年度	復旧見込額 (単位：千円)	稼働状況	人的・物的被害及び復旧の状況等

(注1) 「災害廃棄物量」欄については、ごみ処理の場合は「t」、し尿処理の場合は「m<sup>3</sup>」で記載をお願いします。  
 (注2) 「被害及び処理の状況」欄については、仮置場の設置時期及び災害廃棄物の受入開始時期についても併せて記載して下さい。  
 (注3) 変更箇所は朱書きとして下さい。

## 環境事務所・(幹事)支援県

様式2-1

- 環境事務所 ⇒ (幹事)支援県
- (幹事)支援県 ⇒ 支援市町村または民間団体

御中

## 災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援準備要請書

平成 年 月 日に発生した災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援準備を、以下のとおり要請します。

※支援可能と考えられる内容を「(様式2-4)災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援準備回答書」で回答して下さい。

発信日時	
------	--

## 1. 発信者 ※本様式の発信者を記載。

自治体名(組織名)	
部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

## 2. 支援準備要請内容

No.	支援準備要請内容
1	<b>人員派遣に関する支援</b> (例) ・事務系 (災害等廃棄物処理事業における事務要員) ・廃棄物系技術者 (一般廃棄物処理施設運営経験者、廃棄物処理業務に精通した人員、 災害等廃棄物処理事業の経験者) ・土木系技術者 (土木及び建築に精通した人員) 等
2	<b>資機材に関する支援</b> ※廃棄物系技術者に乗組員は含まない。車両は支援できないが乗組員の支援が可能な場合、 乗組員の欄に支援可能人数を記載。 (例) ・ごみ収集運搬車両 (パッカー車、ダンプトラック、ダンプトレーラー、コンテナ自動車) ・し尿収集運搬車両 (バキューム車、ポンプ車) ・その他車両 (フォークリフト、ブルドーザー、ユニック車、バックホウ、クレーン車、破砕機、タンクローリー車) ・仮設トイレ等 (仮設トイレ(和式・様式)、マンホールトイレ、簡易トイレ) ・薬剤、燃料 等

(幹事)支援県・支援市町村または民間団体

様式2-2

 支援市町村または民間団体 ⇒ (幹事)支援県(回答) (幹事)支援県 ⇒ 環境事務所(報告)

御中

## 災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援準備 ( 回答・報告 ) 書

平成 年 月 日に発生した災害に伴う廃棄物等の処理等に係る(中部地方環境事務所・県)からの支援準備要請(平成 年 月 日付)に対し、以下のとおり(回答・報告)します。

※県内の市町村ごとの支援準備内容は別紙(様式3-2)を参照。

発信日時	
------	--

## 1. 発信者 ※本様式の発信者を記載。

自治体名(組織名)	
部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

## 2. 支援準備内容 ※(幹事)支援県は県内の支援準備内容を集計し、支援項目、人数(人)及び数(台)のみ記入。

派遣人員	期間	人数(人)
<input type="checkbox"/> 事務系	～	
<input type="checkbox"/> 廃棄物系技術者	～	
<input type="checkbox"/> 土木系技術者	～	
<input type="checkbox"/>	～	

※廃棄物系技術者に乗組員は含まない。車両は支援できないが乗組員の支援が可能な場合、乗組員の欄に支援可能人数を記載

資機材種類	期間	数(台)	乗組員(人)
<input type="checkbox"/> ごみ収集運搬車両	～		
<input type="checkbox"/> し尿収集運搬車両	～		
<input type="checkbox"/> 仮設トイレ	～		
<input type="checkbox"/>	～		

備考	
----	--

被災県・被災市町村

様式2-3

- |                          |       |   |             |
|--------------------------|-------|---|-------------|
| <input type="checkbox"/> | 被災市町村 | ⇒ | 被災県(要請)     |
| <input type="checkbox"/> | 被災県   | ⇒ | 幹事支援県(要請)   |
| <input type="checkbox"/> | 被災県   | ⇒ | 環境事務所(要請)   |
| <input type="checkbox"/> | 被災県   | ⇒ | 環境事務所(要請報告) |

御中

## 災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援（要請・要請報告）書

平成 年 月 日に発生した災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援を、以下のとおり(要請・要請報告)します。

※支援可能な内容を「(様式2-2)災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援要請回答書」で回答して下さい。

発信日時	
------	--

## 1. 発信者 ※本様式の発信者を記載。

自治体名(組織名)	
部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

## 2. 支援要請内容 ※被災県は県内の支援要請内容を集計し、支援要請項目、人数(数)及び数(台)のみ記入。

派遣人員	期間	人数(人)
<input type="checkbox"/> 事務系	～	
<input type="checkbox"/> 廃棄物系技術者	～	
<input type="checkbox"/> 土木系技術者	～	
<input type="checkbox"/>	～	

※廃棄物系技術者に乗組員は含まない。

資機材種類	期間	数(台)	乗組員 (要○・不要×)
<input type="checkbox"/> ごみ収集運搬車両	～		
<input type="checkbox"/> し尿収集運搬車両	～		
<input type="checkbox"/> 仮設トイレ	～		
<input type="checkbox"/>	～		

備考	
----	--

## 環境事務所・幹事支援県

様式2-4

- 環境事務所 ⇒ (幹事)支援県  
 幹事支援県 ⇒ 支援県  
 幹事支援県 ⇒ 環境事務所

御中

## 災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援依頼書

平成 年 月 日に発生した災害に伴う廃棄物等の処理等に係る( 県)からの支援要請(平成 年 月 日付)に対し、以下のとおり(貴事務所・貴県)に支援を要請します。

※被災県内市町村ごとの支援要請内容は別紙(様式3-1)を参照。

発信日時	
------	--

## 1. 発信者 ※本様式の発信者を記載。

自治体名(組織名)	
部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

## 2. 支援要請内容 ※被災県内の支援要請内容を集計して記載。

派遣人員	人数(人)
<input type="checkbox"/> 事務系	
<input type="checkbox"/> 廃棄物系技術者	
<input type="checkbox"/> 土木系技術者	
<input type="checkbox"/>	

※廃棄物系技術者に乗組員は含まない。

資機材種類	数(台)
<input type="checkbox"/> ごみ収集運搬車両	
<input type="checkbox"/> し尿収集運搬車両	
<input type="checkbox"/> 仮設トイレ	
<input type="checkbox"/>	

備考	
----	--

(幹事)支援県

様式2-5

- |                          |       |   |           |
|--------------------------|-------|---|-----------|
| <input type="checkbox"/> | 幹事支援県 | ⇒ | 被災県(回答)   |
| <input type="checkbox"/> | 支援県   | ⇒ | 幹事支援県(回答) |
| <input type="checkbox"/> | 幹事支援県 | ⇒ | 環境事務所(報告) |

御中

## 災害に伴う廃棄物等の処理等に係る支援（回答・報告・依頼）書

平成 年 月 日に発生した災害に伴う廃棄物等の処理等に係る( 県・市・町・村)からの支援要請(平成 年 月 日付)に対し、以下のとおり(回答・報告)します。

※県内の市町村ごとの振り分けは別紙(様式3-3)を参照。

発信日時	
------	--

## 1. 発信者 ※本様式の発信者を記載。

自治体名(組織名)	
部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

## 2. 支援内容 ※県内の支援内容を集計し記入。

派遣人員	人数(人)
<input type="checkbox"/> 事務系	
<input type="checkbox"/> 廃棄物系技術者	
<input type="checkbox"/> 土木系技術者	
<input type="checkbox"/>	

※廃棄物系技術者に乗組員は含まない。

資機材種類	数(台)
<input type="checkbox"/> ごみ収集運搬車両	
<input type="checkbox"/> し尿収集運搬車両	
<input type="checkbox"/> 仮設トイレ	
<input type="checkbox"/>	

備考	
----	--

	発信日時																	合計
発信者	自治体名																	-
	部署名																	-
	担当者名																	-
	電話番号																	-
	FAX番号																	-
	メールアドレス																	-
人材支援	派遣人員	期間	人数(人)	期間	人数(人)	期間	人数(人)	期間	人数(人)	期間	人数(人)	期間	人数(人)	人数(人)				
	事務系																	
	廃棄物系技術者																	
	土木系技術者																	
資機材支援	資機材種類	期間	数(台)	乗組員	期間	数(台)	乗組員	期間	数(台)	乗組員	期間	数(台)	乗組員	期間	数(台)	乗組員	数(台)	
	ごみ収集運搬車両																	
	し尿収集運搬車両																	
	仮設トイレ																	
備考																		

発信日時																		合計
発信者	自治体名																	-
	部署名																	-
	担当者名																	-
	電話番号																	-
	FAX番号																	-
	メールアドレス																	-
人材支援	派遣人員	期間	人数(人)	期間	人数(人)	期間	人数(人)	期間	人数(人)	期間	人数(人)	期間	人数(人)	人数(人)				
	事務系																	
	廃棄物系技術者																	
	土木系技術者																	
資機材支援	資機材種類	期間	数(台)	乗組員	期間	数(台)	乗組員	期間	数(台)	乗組員	期間	数(台)	乗組員	期間	数(台)	乗組員	数(台)	
	ごみ収集運搬車両																	
	し尿収集運搬車両																	
	仮設トイレ																	
備考																		

	項目	被災側		支援側			
		期間	人数(人)	期間	人数(人)	期間	人数(人)
発信者	自治体名						
	部署名						
	担当者名						
	電話番号						
	FAX番号						
	メールアドレス						
人材支援	派遣人員	期間	人数(人)	期間	人数(人)	期間	人数(人)
	事務系						
	廃棄物系技術者						
	土木系技術者						
資機材支援	資機材種類	期間	数(台)	乗組員	期間	数(台)	乗組員
	ごみ収集運搬車両						
	し尿収集運搬車両						
	仮設トイレ						
備考							

## 環境事務所・被災県・(幹事)緊急処理県・緊急的な処理政令市

様式4-1

- |                                    |                        |
|------------------------------------|------------------------|
| <input type="checkbox"/> 環境事務所     | ⇒ (幹事)緊急処理県・政令市(要請)    |
| <input type="checkbox"/> 被災県       | ⇒ 環境事務所(要請)            |
| <input type="checkbox"/> (幹事)緊急処理県 | ⇒ 緊急的な処理市町村または民間団体(要請) |
| <input type="checkbox"/> 緊急的な処理政令市 | ⇒ 民間団体(要請)             |

御中

## 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る準備要請書

平成 年 月 日に発生した災害に伴う緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る準備を、以下のとおり要請します。

※処理可能な内容を「(様式4-2) 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る準備回答・報告書」で回答して下さい。

発信日時	
------	--

## 1. 発信者 ※本様式の発信者を記載。

自治体名(組織名)	
部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

## 2. 緊急性の高い災害廃棄物等の種類

種類
<input type="checkbox"/> し尿
<input type="checkbox"/> 生活ごみ・避難所ごみ
<input type="checkbox"/> 畳
<input type="checkbox"/> 水産物
<input type="checkbox"/> 農産物
<input type="checkbox"/> 飼料・肥料
<input type="checkbox"/> 食品
<input type="checkbox"/> 動物の死体
<input type="checkbox"/>

備考	
----	--

(幹事)緊急処理県・緊急的な処理政令市・緊急的な処理市町村または民間団体

様式4-2

- |   |                 |
|---|-----------------|
| <input type="checkbox"/> 緊急的な処理市町村または民間団体 | ⇒ (幹事)緊急処理県(回答) |
| <input type="checkbox"/> 緊急的な処理政令市        | ⇒ (幹事)緊急処理県(回答) |
| <input type="checkbox"/> (幹事)緊急処理県        | ⇒ 環境事務所(報告)     |
| <input type="checkbox"/> 民間団体             | ⇒ 緊急的な処理政令市(回答) |

御中

## 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る準備（回答・報告）書

平成 年 月 日に発生した災害に伴う緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る準備要請  
(平成 年 月 日付)に対し、以下のとおり(回答・報告)します。

※県内の市町村ごとの準備内容は別紙(様式5-2)を参照。

発信日時	
------	--

## 1. 発信者 ※本様式の発信者を記載。

自治体名(組織名)	
部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

## 2. 緊急的な処理等準備内容 ※(幹事)緊急処理県は県内の受入可能量を集計し、受入可能量のみ記入。

種類	受入可能量	受入施設
<input type="checkbox"/> し尿		
<input type="checkbox"/> 生活ごみ・避難所ごみ		
<input type="checkbox"/> 畳		
<input type="checkbox"/> 水産物		
<input type="checkbox"/> 農産物		
<input type="checkbox"/> 飼料・肥料		
<input type="checkbox"/> 食品		
<input type="checkbox"/> 動物の死体		
<input type="checkbox"/>		

備考	
----	--

被災県・被災市町村

様式4-3

- |                                |   |             |
|--------------------------------|---|-------------|
| <input type="checkbox"/> 被災市町村 | ⇒ | 被災県(要請)     |
| <input type="checkbox"/> 被災県   | ⇒ | 幹事緊急処理県(要請) |
| <input type="checkbox"/> 被災県   | ⇒ | 環境事務所(要請)   |
| <input type="checkbox"/> 被災県   | ⇒ | 環境事務所(要請報告) |

御中

## 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る（要請・要請報告）書

平成 年 月 日に発生した災害に伴う緊急性の高い災害廃棄物等の処理等を、以下のとおり(要請・要請報告)します。

※県内の市町村ごとの緊急的な処理等要請内容は別紙(様式5-1)を参照。

発信日時	
------	--

### 1. 発信者 ※本様式の発信者を記載。

自治体名(組織名)	
部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

### 2. 緊急的な処理等要請内容 ※被災県は県内の必要処理量を集計し記入。

種類	必要処理量
<input type="checkbox"/> し尿	
<input type="checkbox"/> 生活ごみ・避難所ごみ	
<input type="checkbox"/> 畳	
<input type="checkbox"/> 水産物	
<input type="checkbox"/> 農産物	
<input type="checkbox"/> 飼料・肥料	
<input type="checkbox"/> 食品	
<input type="checkbox"/> 動物の死体	
<input type="checkbox"/>	

備考	
----	--

## 環境事務所・幹事緊急処理県

様式4-4

- |                                  |               |
|----------------------------------|---------------|
| <input type="checkbox"/> 環境事務所   | ⇒ 幹事緊急処理県(依頼) |
| <input type="checkbox"/> 幹事緊急処理県 | ⇒ 環境事務所(依頼)   |
| <input type="checkbox"/> 幹事緊急処理県 | ⇒ 緊急処理県(依頼)   |

御中

## 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る依頼書

平成 年 月 日に発生した災害に伴う緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る  
( 県)からの要請を、以下のとおり依頼します。

※被災県内市町村ごとの緊急的な処理等要請内容は別紙(様式5-1)を参照。

発信日時	
------	--

## 1. 発信者 ※本様式の発信者を記載。

自治体名(組織名)	
部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

## 2. 緊急処理等要請内容 ※被災県内の必要処理量を集計して記入。

種類	必要処理量
<input type="checkbox"/> し尿	
<input type="checkbox"/> 生活ごみ・避難所ごみ	
<input type="checkbox"/> 畳	
<input type="checkbox"/> 水産物	
<input type="checkbox"/> 農産物	
<input type="checkbox"/> 飼料・肥料	
<input type="checkbox"/> 食品	
<input type="checkbox"/> 動物の死体	
<input type="checkbox"/>	

備考	
----	--

## 幹事緊急処理県・緊急処理県

様式4-5

- 幹事緊急処理県 ⇒ 被災県(回答)  
 緊急処理県 ⇒ 幹事緊急処理県(回答)  
 幹事緊急処理県 ⇒ 環境事務所(報告)

御中

## 緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る（回答・報告）書

平成 年 月 日に発生した災害に伴う緊急性の高い災害廃棄物等の処理等に係る(県・市・町・村)からの要請(平成 年 月 日付)に対し、以下のとおり(回答・報告)します。

※県内の市町村ごとの振り分けは別紙(様式5-3)を参照。

発信日時	
------	--

## 1. 発信者 ※本様式の発信者を記載。

自治体名(組織名)	
部署名	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

## 2. 緊急処理等内容 ※緊急処理県は県内の受入可能量を集計し記入。

種類	受入可能量
<input type="checkbox"/> し尿	
<input type="checkbox"/> 生活ごみ・避難所ごみ	
<input type="checkbox"/> 畳	
<input type="checkbox"/> 水産物	
<input type="checkbox"/> 農産物	
<input type="checkbox"/> 飼料・肥料	
<input type="checkbox"/> 食品	
<input type="checkbox"/> 動物の死体	
<input type="checkbox"/>	

備考	
----	--

	発信日時							合計
発信者	自治体名							-
	部署名							-
	担当者名							-
	電話番号							-
	FAX番号							-
	メールアドレス							-
緊急処理が必要な災害廃棄物等	種類	必要処理量						
	し尿							
	生活ごみ・避難所ごみ							
	量							
	水産物							
	農産物							
	飼料・肥料							
	食品							
	動物の死体							
備考								

発信者	発信日時										合計	
	自治体名										-	
	部署名										-	
	担当者名										-	
	電話番号										-	
	FAX番号										-	
	メールアドレス										-	
緊急処理が必要な災害廃棄物等	種類	受入可能量	受入施設	受入可能量								
	し尿											
	生活ごみ・避難所ごみ											
	量											
	水産物											
	農産物											
	飼料・肥料											
	食品											
	動物の死体											
備考												

	項目	被災側	支援側			
			受入可能量	受入施設	受入可能量	受入施設
発信者	自治体名					
	部署名					
	担当者名					
	電話番号					
	FAX番号					
	メールアドレス					
緊急処理が必要な災害廃棄物等	種類	必要処理量	受入可能量	受入施設	受入可能量	受入施設
	し尿					
	生活ごみ・避難所ごみ					
	量					
	水産物					
	農産物					
	飼料・肥料					
	食品					
	動物の死体					
備考						



参考資料 1—③

大阪府 様式



資料6 震災等災害及び緊急時連絡記録表

記 録 者 名			
受 信 日 時 等	平成	年	月 日 ( ) :
団 体 名			
施 設 名 ( 種 類 )	(焼却・粗大ゴミ・資源化・最終処分場)		
相 手 の 氏 名		【参考】他の連絡対応者:	
災 害 内 容	<input type="checkbox"/> 地震	<input type="checkbox"/> 津波	<input type="checkbox"/> 大雨 <input type="checkbox"/> その他( )
施 設 の 稼 働 状 況	<input type="checkbox"/> 運転中	<input type="checkbox"/> 停止	<input type="checkbox"/> その他( )
施 設 の 状 況	<input type="checkbox"/> 損傷なし	<input type="checkbox"/> 全壊	<input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部破損
火 災 又 は 爆 発	<input type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> 炎上中	<input type="checkbox"/> 爆発有 <input type="checkbox"/> 鎮火済
ラ イ フ ラ イ ン	電 気	<input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 使用不可 <input type="checkbox"/> その他( )
	水 道	<input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 使用不可 <input type="checkbox"/> その他( )
	都 市 ガ ス	<input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 使用不可 <input type="checkbox"/> その他( )
施設被害の詳細な状況:(健全な場合は、受入れ可能量)			
復 旧 目 処	約 時間・日・不明		
ごみピット残容量	残容量率:	割(%)	残日数
収 集 運 搬 状 況	<input type="checkbox"/> 可能	<input type="checkbox"/> 一部可能	<input type="checkbox"/> 不可能
<b>※組合との連絡の場合は、収集運搬を行っている市町村にも収集運搬に問題がないか確認すること</b>			
支 援 の 必 要 性	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 有り(具体的に)	
備 考 :			

資料7 し尿処理体制に関する被災状況等報告

年 月 日

大阪府健康医療部環境衛生課長 様

大阪府災害対策本部長

[健康医療部環境衛生課扱い]

\_\_\_\_\_市町村災害対策本部長

し尿処理体制に関する被災状況等報告（第\_\_報）

\_\_\_\_\_年\_\_月\_\_日\_\_時\_\_分に発生した災害（地震・台風・降雨・その他（\_\_\_\_\_））によるし尿処理体制に関する被災状況等は、以下の通りです。

点検日時		年 月 日		
し尿処理施設	施設名			
	所在地			
	被災状況	施設の稼働	<input type="checkbox"/> 支障なし <input type="checkbox"/> 一部不能（処理能力 kL/日） <input type="checkbox"/> 不能 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> 調査中	
		処理設備	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（状況 _____）	
		処理付帯設備	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（状況 _____）	
		建 屋	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（状況 _____）	
		その他	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（状況 _____）	
		電話・職員の確保	<input type="checkbox"/> 支障なし <input type="checkbox"/> 支障あり	
	し尿等の受入	支援要請	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（約 kL/日）	
支援協力体制		<input type="checkbox"/> 可（約 kL/日） <input type="checkbox"/> 不可 （ _____ ）		
下水道	支援協力体制 （し尿等の受入）	単独公共下水道	<input type="checkbox"/> 可（約 kL/日） <input type="checkbox"/> 不可 （ _____ ）	
		前処理施設	<input type="checkbox"/> 可（約 kL/日） <input type="checkbox"/> 不可 （ _____ ）	
収集運搬	被災状況	収集運搬体制	<input type="checkbox"/> 支障なし <input type="checkbox"/> 支障あり（バキューム車等収集運搬車 約 台）	
	支援協力体制	バキューム車等収集運搬車	<input type="checkbox"/> 可（約 台） <input type="checkbox"/> 不可（ _____ ）	
連絡担当者		担当部局課		
		職名・氏名		
		電話	（内線； _____）	
		FAX		
		E-mail		

\* なお、報告内容に変更が生じた場合は、その都度報告して下さい。













資料10 震災等災害廃棄物連絡記録表

記 録 者 名			
受 信 日 時 等	平成            年            月            日 (    )    :		
市 町 村 名			
仮 置 場 所 在 地 等	所在地:	面積:	
相 手 の 氏 名		【参考】他の連絡対応者:	
災 害 内 容	<input type="checkbox"/> 地震 <input type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> 大雨 <input type="checkbox"/> その他(    )		
廃 棄 物 の 搬 入 状 況	<input type="checkbox"/> 搬入中 (月日より) <input type="checkbox"/> 休止 (月日より) <input type="checkbox"/> 停止 (月日より) <input type="checkbox"/> その他(    )		
搬 入 廃 棄 物 量	(約            )トン/日            合計 (約            )トン		
分 別 状 況	<input type="checkbox"/> 分別あり (    区分) <input type="checkbox"/> 分別なし <input type="checkbox"/> その他(    )		
有 害 廃 棄 物 等 の 状 況	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> 有害物 <input type="checkbox"/> 危険物 <input type="checkbox"/> 腐敗物 <input type="checkbox"/> 処理困難物 <input type="checkbox"/> 家電リサイクル対象物 <input type="checkbox"/> その他(    )	<input type="checkbox"/> なし
火 災 等 の 状 況	<input type="checkbox"/> 火災(現状            ) <input type="checkbox"/> 爆発(現状            )		<input type="checkbox"/> なし
環 境 対 策	(概要)		
環 境 モ ニ タ リ ン グ	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> 大気 <input type="checkbox"/> 粉塵 <input type="checkbox"/> アスベスト <input type="checkbox"/> 臭気 <input type="checkbox"/> 騒音 <input type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> 土壌 <input type="checkbox"/> 水質 <input type="checkbox"/> その他(    )	<input type="checkbox"/> なし
二 次 仮 置 場 へ の 搬 出	<input type="checkbox"/> 搬出中 (月日より) <input type="checkbox"/> 搬出予定 (月日より)		<input type="checkbox"/> なし
	搬出(予定)量            (約            )トン/日            合計 (約            )トン		
支 援 の 必 要 性	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 有り(具体的に)		
備 考 :			

資料11 災害廃棄物受入調査表

送 信 日 時	平成            年            月            日 (    )            :				
市 町 村 名 ・ 所 属					
担 当 者 名 ・ 連 絡 先	職・氏名		連絡先(TEL)		
受 入 施 設 名					
施 設 所 在 地					
区 分	可燃物		不燃物		
種 類	木くず	廃プラ等	コンクリートがら	金属くず	その他
処 理 方 法					
受 入 日 量 ( t / 日 )					
受 入 期 間 ( 年 月 日 ~ 年 月 日 )					
受 入 総 量 ( t )					
受 入 条 件 ( 大 き さ 、 性 状 等 )					
備 考 : ( 留 意 事 項 等 )					

参考資料 1—④

兵庫県 様式



(様式第1号)

**兵庫県災害等廃棄物処理の相互応援に関する協定 応援要請書**

年 月 日

兵庫県環境整備課長 様

(市町名)

下記により「兵庫県災害等廃棄物処理の相互応援に関する協定」に基づく  
応援調整を要請します。

記

1 連絡先

担当部課			
連絡責任者			
電子メールアドレス			
電 話		F A X	
備 考			

2 災害の状況 <わかる範囲で記載>

災害の種類	
災害発生日時	
災害発生場所	
災害による被災の状況	

3 第一期応援要請内容 <わかる範囲で記載>

	項 目	内 容
し 尿	仮設トイレ (要・不要)	・基数 ( 基) ・応援期間 ( 年 月 日～ 年 月 日) ・応援場所 ( )
	パキューム車 (要・不要)	・種類と台数 ( t車 台) ( t車 台) ・応援期間 ( 年 月 日～ 年 月 日) ・応援場所 ( )
ご み	収集車 (要・不要)	・種類 (パッカー車、平積み車等) と台数 ( 2 t ダンプ : 台) ( : 台) ( 4 t ダンプ : 台) ( : 台) ・応援期間 ( 年 月 日～ 年 月 日) ・応援場所 ( )
	その他の 収集運搬機材 (要・不要)	・種類と台数 (0.1m <sup>3</sup> 級パック材(フォーク付) : 台) ( : 台) (0.25m <sup>3</sup> 級パック材(フォーク付) : 台) ( : 台) (ホイールローダー-0.34m <sup>3</sup> : 台) ( : 台) ・応援期間 ( 年 月 日～ 年 月 日) ・応援場所 ( )
	作業員 (運転手を除く) (要・不要)	・人員数 ( 名) ・応援期間 ( 年 月 日～ 年 月 日) ・応援場所 ( )

4 第二期応援要請内容 <わかる範囲で記載>

項目		内容
し 尿	処理 (要・不要)	・量 (            t) ・応援期間 (        年    月    日～        年    月    日)
	焼却等中間処理 (要・不要)	・ごみの種類及び量 (            :        t) (            :        t) (            :        t) (            :        t) ・応援期間 (        年    月    日～        年    月    日)
ご み	最終処分 (要・不要)	・ごみの種類及び量 (            :        t) (            :        t) ・応援期間 (        年    月    日～        年    月    日)
	その他	

5 災害廃棄物の発生状況と仮置場 (単位: トン) <わかる範囲で記載>

仮置場	可燃物			不燃物	家電	合計
	粗大	量	その他			
①						
②						
③						
④						
⑤						
合計						

仮置場の住所

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

(様式第2号)

**兵庫県災害等廃棄物処理の相互応援に関する協定 応援内容報告書**

年 月 日

兵庫県環境整備課長 様

(市町等名)

下記により「兵庫県災害等廃棄物処理の相互応援に関する協定」に基づき  
行った応援内容について報告します。

記

1 記入者

担当部課			
職氏名			
電子メールアドレス			
電 話		F A X	
備 考			

2 第一期応援実施内容 (記入欄が不足する場合は別紙に記載)

項 目	車輛、資機材等の名称	応援先 市町名	応援日と台数または人員数				
			/	/	/	/	/
し 仮設トイレ (有・無)	—						
	-----						
	-----						
尿 バキューム車 (有・無)	t 車						
	-----						
	t 車						
ご 収集車 (有・無)	2 t ダンプ						
	4 t ダンプ						
	-----						
	-----						
	-----						
み その他の 収集運搬機材 (有・無)	0.1m <sup>3</sup> 級バックホウ(フォーク付)						
	0.25m <sup>3</sup> 級バックホウ(フォーク付)						
	ホイールローダー0.34m <sup>3</sup>						
	-----						
作業員(有・無)							

3 第二期応援実施内容（記入欄が不足する場合は別紙に記載）

	項目	ごみの種類	応援先 市町名	応援日と受入量					
				/	/	/	/	/	/
し尿	処理 (有・無)	—							
		—							
		—							
		—							
ごみ	焼却等中間処理 (有・無)	—							
		—							
		—							
		—							
み	最終処分 (有・無)	—							
		—							

	項目	ごみの種類	応援先 市町名	応援日と受入量					
				/	/	/	/	/	/
し尿	処理 (有・無)	—							
		—							
		—							
		—							
ごみ	焼却等中間処理 (有・無)	—							
		—							
		—							
		—							
み	最終処分 (有・無)	—							
		—							

	項目	ごみの種類	応援先 市町名	応援日と受入量					
				/	/	/	/	/	/
し尿	処理 (有・無)	—							
		—							
		—							
		—							
ごみ	焼却等中間処理 (有・無)	—							
		—							
		—							
		—							
み	最終処分 (有・無)	—							
		—							

(様式第3号)

兵庫県災害等廃棄物処理の相互応援に関する協定 応援体制報告書

年 月 日

兵庫県環境整備課長 様

(市町等名)

下記により「兵庫県災害等廃棄物処理の相互応援に関する協定」に基づき災害時における応援体制等について報告します。

記

1 災害時の連絡先

担当課名	担当者職氏名	電話	F A X	メールアドレス

2 ごみの仮置場の確保状況

名称	所在地	面積 (m <sup>2</sup> )

3 応援備蓄資材等の保有状況

仮 設 ト イ レ	種類	商品名等		基数	内身障者用基数
	①便槽式(建設現場などで使われているもので、便槽に貯留し、汲み取るもの)				
	②下水放流式(下水マホック上に設置し、下水管に落としこむもの)				
	③組立型便槽式(①の組立型)				
	④組立型下水放流式(②の組立型)				
取 集 運 搬 機 材 等	種類	能力	台数	能力	台数
	バキューム車	t車	台	t車	台
	パッカー車	t車	台	t車	台
	平積み車	t車	台	t車	台
			台		台
			台		台
処 理 施 設	種類	処理能力		平均日処理量	
	し尿		t/日		t/日
	ごみ焼却等		t/日		t/日
	ごみ受入条件				



参考資料 1—⑤

関西広域連合 様式



(様式1)

(災害等の名称)における関西府県・政令市の体制及び被害状況

年 月 日 時現在

区分	団体名	体制	被害状況							避難状況				備考		
			人的被害			住家被害				避難準備情報		自主避難				
			死者(人)	行方不明者(人)	負傷者(人)	全壊(棟)	半壊(棟)	一部破損(棟)	床上浸水(棟)	床下浸水(棟)	避難準備情報 (世帯)	指示による避難 (人)	自主避難 (世帯)		自主避難 (人)	
関西広域連合 構成団体	記入例	災害警戒本部 (月日時分設置) 災害対策本部 (月日時分設置)	17	28	4	53	6	15	226	186	6,183	28,467	119	215		
	滋賀県	(月日時分設置)														
	京都府	(月日時分設置)														
	京都市	(月日時分設置)														
	大阪府	(月日時分設置)														
	大阪市	(月日時分設置)														
	堺市	(月日時分設置)														
	兵庫県	(月日時分設置)														
	神戸市	(月日時分設置)														
	和歌山県	(月日時分設置)														
連携県	徳島県	(月日時分設置)														
	鳥取県	(月日時分設置)														
	福井県	(月日時分設置)														
	三重県	(月日時分設置)														
	奈良県	(月日時分設置)														
合計																

1 可能な限り内容を明記すること。

2 前回からの変更箇所には下線を付けること。



## 参考資料 2

手順をもとにした様式の検討



(参考資料2) 標準的な手順をふまえた必要な情報と様式

発災からの時間		被災市町村 災害廃棄物担当部門	被災府県 災害廃棄物担当部門	応援府県(市町村も含む) 災害廃棄物担当部門	国(本省、環境事務所、整備局等) 災害廃棄物担当部門	民間団体 (産廃協会等)	必要な情報及び様式の検討
1		<b>1. 災害廃棄物処理体制の確立</b>					
2		<b>(1) 各組織内の災害廃棄物処理体制の確立</b>					
3	直後～	①組織の立ち上げ・指揮命令系統の確立	災害廃棄物処理組織(専門チーム)の立ち上げ	災害廃棄物処理組織(専門チーム)の立ち上げ	災害廃棄物処理に関する応援組織の立ち上げ	災害廃棄物処理に関する応援組織の立ち上げ	各団体内の災害対応体制の確立
4			責任者、担当者の決定	責任者、担当者の決定	責任者、担当者の決定	責任者、担当者の決定	責任者、担当者の決定
5				府県全体の受援窓口の設置	カウンターパート方式により応援府県を決定(関西広域連合)	中央省庁における体制の確立	
6						現地対策本部の設置	
7		②組織内部・外部との連絡手段の確保	組織内部・外部の連絡先と連絡手段の確認	組織内部・外部の連絡先と連絡手段の確認	組織内部・外部の連絡先と連絡手段の確認	組織内部・外部の連絡先と連絡手段の確認	
8		③住民等への啓発・広報窓口の確保	災害廃棄物に関する啓発・広報について、広報部局と調整・連携	災害廃棄物に関する啓発・広報について、広報部局と調整・連携			
9			ボランティア窓口について、担当部局や社会福祉協議会等と調整・連携	ボランティア窓口について、担当部局や社会福祉協議会等と調整・連携			
10		<b>(2) 被災状況等の把握・共有</b>					
11	直後～	①全般的な被災状況の把握	市町村内の人的被害、建物被害の把握	府県内の人的被害、建物被害の把握	被災府県の被災状況等の把握	被災府県の被災状況等の把握	各団体内の事業者の被災状況等の把握
12			市町村内の避難所、避難人員情報の把握				被害状況(人、住家、避難)把握様式
13			市町村内のライフライン、道路の被災状況の把握				被害状況(人、住家、避難)把握様式
14		②廃棄物処理施設等の被災状況の把握	市町村内の一般廃棄物等処理施設の被災状況の把握		被災府県の応援を念頭に置き、利用可能な一般廃棄物関連施設、収集運搬車両等の自府県内の状況を確認	被災府県の応援を念頭に置き、ブロック内の非被災府県の利用可能な一般廃棄物関連施設、収集運搬車両等の状況を確認	一般廃棄物処理施設被害状況様式
15			市町村内の産業廃棄物等処理施設の被災状況の把握	府県内の産業廃棄物処理施設の被災状況の把握			産業廃棄物処理施設被害状況様式
16			収集運搬車両の被災状況の把握				
17		③処理困難廃棄物等の被災状況の把握	市町村内の処理困難廃棄物(畳、タイヤ、漁具・漁網、石膏ボード等)の被災状況の把握				
18			市町村内の危険物、有害物(消防法上の危険物、揮発性有機化合物、農薬等)の被災状況の把握			処理困難物の適正処理ルートへの提示	
19		④仮置場候補地の被災状況の把握・確保	市町村の仮置場(一次・二次)候補地の被災状況の把握・確保	府県内の二次仮置場候補地の被災状況の把握・確保(事務委託を念頭に置く場合)			
20		⑤民間事業者の被災状況の把握	協定締結先事業者(団体)の被災状況の把握	協定締結先事業者(団体)の被災状況の把握		各団体の会員事業者の被災状況、協力可能性について、収集できた範囲で随時協定締結先の被災府県市町村に報告	協定締結事業者被害状況様式
21		⑥被災状況の連絡・共有	市町村内の被災状況を府県に連絡	府県内の市町村の被災状況を集約			上記の複数様式
22				府県内の被災状況を国に連絡	府県内の被災状況を国に連絡	被災府県及び非被災府県(応援府県を含む)の被災状況を集約し、国、関係府県で共有	国に報告する様式
23		<b>(3) 関係者との連携体制の確立</b>					
24	当日～数日	①関係府省との連携体制の確立	散乱している災害廃棄物の撤去等、緊急的に行うべき事項の把握	散乱している災害廃棄物の撤去等、緊急的に行うべき事項の把握	散乱している災害廃棄物の撤去等、緊急的に行うべき事項の把握		
25			関係府省と、実施事項について調整	関係府省と、実施事項について調整	関係府省と、実施事項について調整		
26		②自治体・国の応援	人員・資機材の応援が必要か検討				
27			(応援が必要な場合) 近隣市町村等への応援要請	自府県内の応援可能な人的、物的資源の情報を集約	ブロック内の非被災府県の応援可能な人的、物的資源の情報を集約		被災市町村→被災府県→応援府県又は国、被災市町村→応援市町村向けの応援要請書
28			(応援が必要な場合) 府県、協定締結先、自治体への応援要請	府県内市町村の応援要請を集約	必要に応じて先発隊を派遣し、情報を収集	必要に応じて先発隊を派遣し、情報を収集	被災市町村→被災府県→応援府県又は国、被災市町村→応援市町村向けの応援要請書
29				人員・資機材の応援が必要か検討			上の要請に対する回答
30			(応援が必要な場合) 国、協定締結先、自治体への応援要請		ブロック内外の広域的な応援に係る検討・調整		被災市町村→被災府県→応援府県又は国、被災市町村→応援市町村向けの応援要請書
31		③民間事業者との連携体制の確立	協定締結先事業者(団体)への協力要請	協定締結先事業者(団体)への協力要請(被災市町村への協力要請含む)			上の要請に対する回答
32			具体的な応援内容等に係る調整	具体的な応援内容等に係る調整		具体的な応援内容等に係る調整	
33		④広域連携体制の確立	受援体制の整備	受援体制の整備	府県等職員を被災地に派遣	D.Waste-Netの枠組を活用し、国職員、有識者等を被災地に派遣	
34						災害廃棄物処理の緊急対応の助言	

発災からの時間		被災市町村 災害廃棄物担当部門	被災府県 災害廃棄物担当部門	応援府県（市町村も含む） 災害廃棄物担当部門	国（本省、環境事務所、整備局等） 災害廃棄物担当部門	民間団体 （産廃協会等）	必要な情報及び様式の検討
35		<b>2. 緊急性の高い災害廃棄物等の処理</b>					
36		<b>(1) 一般廃棄物処理施設等の安全性の確認及び補修</b>					
37	当日 ～数日	①一般廃棄物・し尿処理施設等の安全性の確認、補修	施設・車両等の安全性、利用可否の確認	府県内の一般廃棄物処理・し尿施設等の被災状況の集約			-
38			必要に応じて応急修理・補修の実施				-
39			大規模復旧作業が必要な場合は、時期を見て実施				-
40		②収集運搬ルート上の被災状況の把握・安全性の確認	今後想定される主な収集運搬ルート上の被災状況の整理				-
41			現時点で安全性の確認できる収集運搬ルート上の抽出・整理				-
42		<b>(2) 仮設トイレ等のし尿の収集運搬、処理</b>					
43	当日 ～数日	①仮設トイレ等の需要の把握	避難所数、避難者数の把握	府県内の避難所数、避難者数の把握		仮設トイレ等の確保に係る調整	-
44			断水状況、下水道使用状況の把握（トイレを使用できない被災市町村民数の把握）				-
45			仮設トイレ設置箇所及び必要数の推計				-
46		②仮設トイレ等の確保、運用	仮設トイレの確保（備蓄分、不足調達分、備品類）	保健衛生部門職員の応援派遣の検討	保健衛生部門職員の応援派遣の検討		-
47			仮設トイレの搬送・設置			レンタル業者等は仮設トイレ等の必要備品を提供	-
48			設置後の仮設トイレの管理体制、収集体制、処理体制の確保				-
49			し尿のくみ取りに係る応援要請の検討	し尿くみ取り処理施設に係る府県内他地域からの応援調整	ブッシュ型支援（被災自治体からの具体的な要請を待たずに、被災地に人員・資機材を派遣する応援）に係る検討・調整	し尿くみ取りに係る応援	被災市町村→被災府県→応援府県又は国、被災市町村→応援市町村向けの応援要請書 上の要請に対する回答
50		<b>(3) 避難所ごみの収集運搬、処理</b>					
51	当日 ～数日	①避難所ごみ対策の検討、方針決定	避難所ごみの処理方針、分別方針の確認			避難所ごみのほか、生活ごみの発生の状況を踏まえ、ごみ収集に必要な収集トラック等の確保に係る調整	-
52		②避難所ごみ対策の実施	避難所ごみの避難所内一時保管場所の確保				-
53			避難所ごみの収集運搬体制、処理体制の確立（通常の収集運搬体制との連携含む）				-
54			人的・物的応援が必要か検討（通常の収集運搬体制との連携含む）		ブッシュ型支援（被災自治体からの具体的な要請を待たずに、被災地に人員・資機材を派遣する応援）に係る検討・調整		被災市町村→被災府県→応援府県又は国、被災市町村→応援市町村向けの応援要請書 上の要請に対する回答
55			悪臭、害虫対策（殺虫剤、脱臭剤等の散布）		助言、資機材等の確保・提供	悪臭・害虫関連団体による対策の実施	-
56		③避難所ごみの排出方法等に関する広報	ごみ収集の方法等について周知				-
57			避難所における感染性廃棄物等への対応	保健衛生部門職員の応援派遣の検討	保健衛生部門職員の応援派遣の検討		その他職員の応援要請
58		<b>(4) 生活ごみの収集運搬、処理</b>					
59	当日 ～数日	①生活ごみ処理方針の検討	生活ごみの処理方針の確認、方針決定				-
60		②生活ごみ対策の実施	ごみステーションの利用状況の把握		ボランティア、応援自治体、国によるごみステーションの状況の把握 ブッシュ型支援（被災自治体からの具体的な要請を待たずに、被災地に人員・資機材を派遣する応援）に係る検討・調整		被災市町村→被災府県→応援府県又は国、被災市町村→応援市町村向けの応援要請書 上の要請に対する回答
61			ごみステーションの収集車両の確保・収集実施			都市規模に応じた事例の提供と助言	-
62		③生活ごみの排出・収集方法に関する広報	生活ごみ収集時期、ごみ出しルール（分別等）について周知				-
63		<b>(5) 片づけごみ等の収集運搬、処理</b>					
64	当日 ～数日	①片づけごみ対策の検討、方針決定	片づけごみの処理方針、分別方針の確認				-
65			収集ルート上にある被災者片づけごみの対応の検討				-
66		②片づけごみ対策の実施	片づけごみ一時集積場の設置状況の把握		ボランティア、応援自治体、国による一時集積場の状況の把握 ブッシュ型支援（被災自治体からの具体的な要請を待たずに、被災地に人員・資機材を派遣する応援）に係る検討・調整		-
67			一時集積場の収集車両の確保・収集実施			都市規模に応じた事例の提供と助言	-
68		③片づけごみの排出・収集方法に関する広報	利用可能な一時集積場及びごみ出しルール（分別等）について周知	市町村の一時集積場に係る情報の集約			-
69		<b>(6) 腐敗性廃棄物への対応（発生した場合）</b>					
70	当日 ～数日	①腐敗性廃棄物関連施設の被災状況の把握	市町村内の水産物関連施設等の被災状況の把握	市と連携した水産物関連施設等の被災状況の把握			-
71			被災施設の衛生状態の確認	市町村の被災状況の集約			-
72		②腐敗性廃棄物の処理の実施	腐敗性廃棄物処理の実施				-
73			海洋投棄の実施に係る検討（必要な場合は府県に要請）	（必要があれば）海洋投棄について、市町村、国と調整		海洋投棄について可否判断、必要な応援策（船舶の確保等）の実施	魚あら等再資源化回収入れの可能性に係る情報の提供

発災からの時間		被災市町村 災害廃棄物担当部門	被災府県 災害廃棄物担当部門	応援府県（市町村も含む） 災害廃棄物担当部門	国（本省、環境事務所、整備局等） 災害廃棄物担当部門	民間団体 （産廃協会等）	必要な情報及び様式の検討
74		<b>3. 本格的な災害廃棄物の処理</b>					
75		<b>(1) 災害廃棄物発生量、処理可能量等の推計</b>					
76	数日～ 1週間後	①災害廃棄物発生量の推計	市町村内の建物被害状況の把握（再確認）	府県内の建物被害状況の把握（再確認）		被災府県、被災市町村に推計方法等について助言	-
77			市町村内災害廃棄物の発生量の推計	府県内災害廃棄物の発生量の推計（特に中小規模の被災市町村を優先）			-
78			推計量を府県に報告	市の発生推計量が自らの推計量と異なる場合、どちらの推計量をもとにこのあとの対策を講じるかを検討			-
79				府県内の発生推計量を府県内市町村、国に伝達			-
80		②災害廃棄物処理可能量の推計	市町村内施設（一廃、産廃）の被災状況をふまえ、処理能力（処理可能量）の推計			処理可能量の推計について助言	-
81			対応可能な収集運搬用車両台数の把握			解体・運搬・処理に係る対応可能な人員数、車両台数、処理施設の把握	-
82			災害廃棄物の組成別に、市町村内での処理可能性、市町村外への応援要請の必要性について検討	自らの市町村内では処理しきれない市町村への応援準備			-
83			選別・破碎・焼却等の処理工程別処理見込み量の推計				-
84		③処理スケジュールの検討	処理スケジュールの決定（処理期間について、被災府県・市町村で協議の上決定）			処理スケジュールについて助言	-
85		④収集運搬・処理体制の確立	民間事業者との連携による収集運搬・処理体制の確立	広域的な運搬が必要な場合、鉄道、港湾等も含めた輸送体制の検討	自府県内で災害廃棄物を受け入れる場合は、受入れ準備（鉄道駅、港湾、最終処分場所等の確保、体制整備）	広域的な運搬・処理を行う際の助言、調整	収集運搬車両の確保
86			必要な防護服等の確保				-
87			収集運搬順位、頻度等の検討				-
88			収集に関する住民への広報				-
89		<b>(2) 仮置場の運営</b>					
90	数日～ 1週間後	①仮置場必要面積の推計	推計した災害廃棄物発生量をもとに、仮置場（一次、二次）の必要面積を算出	府県全体で必要な二次仮置場の面積を算出（以下、被災府県の欄には、事務委託を念頭に置いた場合の対応も含めて記述）		仮置場必要面積の推計について助言	-
91			二次仮置場の設置を府県に要請することについての検討			事業者が有する遊休地等に関する情報の提供	-
92		②仮置場（一次、二次）候補地の選定	必要面積、適正配置をふまえ仮置場候補地を選定（時期：発災後2～3日）	必要面積、適正配置等をふまえ二次仮置場候補地を選定（時期：倒壊家屋等の解体・撤去開始前）		仮置場設置状況の確認	-
93				大型トラック搬出入、破碎・選別施設設置について検討			-
94				広域的な運搬を行う場合、鉄道、港湾へのアクセスの確保			-
95		③仮置場候補地所有者との調整	市町村有地の場合、市町村災対本部において仮置場として使用することについて調整（避難所、仮設住宅等の利用との調整）				-
96			その他の公有地の場合、土地所有者と使用の可否を調整				-
97			可の場合、現状確認のほか、利用期間見込み、原状復帰条件等を調整				-
98			民有地の場合、土地所有者と仮置場としての使用の可否を調整				-
99			可の場合、現状確認のほか利用期間見込み、原状復帰条件等を調整				-
100		④仮置場周辺住民への説明	仮置場候補地周辺住民、事業者に対して、仮置場として使用することを説明				-
101		⑤仮置場の設計	受入れ品目、分別・保管方針の決定			受入れ品目、仮置場レイアウト等について助言	仮置場で活用可能なコンテナ等の台数に係る情報の提供
102			レイアウトの設計、必要な資機材の確保				-
103			重機等の確保				重機保有リスト等に係る情報の提供
104			養生・仮舗装等の実施、排水溝等排水処理設備の設置（アスファルト敷鉄板等）				-
				仮設中間処理施設の建設等			-

発災からの時間		被災市町村 災害廃棄物担当部門	被災府県 災害廃棄物担当部門	応援府県（市町村も含む） 災害廃棄物担当部門	国（本省、環境事務所、整備局等） 災害廃棄物担当部門	民間団体 （産廃協会等）	必要な情報及び様式の検討
105		⑥仮置場の管理・運営（本部）	警備を含む仮置場の現地管理運営体制の確立（事業者（団体）との連携）、以後、本部において仮置場の状況を定期的に把握	警備を含む二次仮置場の現地管理運営体制の確立（事業者（団体）との連携）、以後、本部において二次仮置場の状況を定期的に把握		仮置場運営に関する助言及び管理運営に必要な人員・機材に関する助言	仮置場運営への参画
106			仮置場の運営方法について事業者と検討	二次仮置場の運営方法について事業者と検討			仮置場の運営方法について、府県市町村と協議
107			仮置場の設置場所をふまえた収集運搬ルート計画の策定				
108				府県内市町村の仮置場の状況把握、整理			
109			仮置場の状況の府県への報告	一次仮置場及び二次仮置場の状況の応援府県及び国への報告			
110			仮置場での分別・処理計画の見直しの検討	二次仮置場での分別・処理計画の見直しの検討			
111				検討の結果、仮置場が不足する場合、応援府県、国へ仮置場の確保に係る応援要請	仮置場の確保・調整	仮置場の確保・調整	
112			再資源化先、最終処分先の検討	再資源化先、最終処分先の検討			
113				府県外の広域処理に関する検討			
114			再資源化等の協力可能性のある事業者の選定、協力依頼（木くず、金属くず、コンクリートくず等の再資源化）	協力依頼（木くず、金属くず、コンクリートくず等の再資源化）	ブロック内の再資源化等の協力可能性のある事業者の選定、協力依頼（木くず、金属くず、コンクリートくず等の再資源化）	協力可能な事業者に関する情報の提供	協力可能な事業者に関する情報の提供と協議
115			仮置場に関する住民への広報（開設場所・時間、品目、条件等）				
116		⑦仮置場の管理・運営（現場）	搬入・搬出台数、搬入・排出量の把握		仮置場運営の協力	必要に応じて助言	
117			不正搬入の防止				
118			積み上げ高さ制限の徹底、散水、堆積物の切り返し等の実施				
119			搬入出通路の渋滞予防				
120			台風・大雨・火災対策の実施				
121		<b>(3) ブロック内の体制の確立</b>					
122	数日～3週間後	①府県を超えた連携体制の確立		府県外への応援要請の検討			
123				(応援が必要な場合) 他府県、関西広域連合及び国への応援要請	被災市町村・府県内で行う具体的な業務分担に係る検討	ブロック内外の広域的な応援に係る検討・調整（被災府県外における仮設処理施設等の設置等）	
124		<b>(4) 災害廃棄物処理実行計画（一次）の策定</b>					
125	1か月後～	①事務委託の実施に係る検討	事務委託の実施に係る検討（事務委託の範囲、経費の支弁方法を記載した規約を作成）			事務委託に関する必要な事項について助言	
126			事務委託内容について府県と協議	事務委託内容について市町村と協議			
127			事務委託に係る議会の承認	事務委託に係る議会の承認			
128	2か月後～	②災害廃棄物処理実行計画（一次）の策定、公表	市町村災害廃棄物処理実行計画（一次）の策定	府県災害廃棄物処理実行計画（一次）の策定		計画策定に係る助言	
129			同計画の関係機関への周知、広報	同計画の関係機関への周知、広報			
130		<b>(5) 環境対策、火災対策の実施</b>					
131	～3か月後	①環境モニタリングの実施	大気質、騒音・振動、土壌、臭気、水質等のモニタリング箇所の検討、決定（環境中のアスベスト調査等）			資機材等を確保・提供するほか、有識者を派遣して助言	
132			モニタリングの実施				
133		②火災対策の実施	仮置場の畳・木くず・危険物等の温度管理、消火用水源の確保				

発災からの時間		被災市町村 災害廃棄物担当部門	被災府県 災害廃棄物担当部門	応援府県（市町村も含む） 災害廃棄物担当部門	国（本省、環境事務所、整備局等） 災害廃棄物担当部門	民間団体 （産廃協会等）	必要な情報及び様式の検討
134		<b>(6) 倒壊家屋等の解体・撤去</b>					
135	～3か月後	①事前準備、関係者の確保	アスベスト含有建築物の情報の把握				-
136			作業に伴う健康対策（防塵マスク、安全靴等の確保）の実施				-
137			危険家屋・ブロック等の緊急案件に係る検討、実施				-
138			解体事業者、建築部局との連携			解体組合、建設業協会等における解体方針の徹底	-
139		②解体・撤去方針の決定	解体・撤去までのフローの作成				-
140			解体スケジュールと仮置場受入れ容量（発生量）との調整	二次仮置場への直接搬入の検討			-
141			解体・撤去方針（リサイクルの徹底、思い出の品対策等）の決定				-
142			解体・撤去の優先順位の決定				-
143		③解体・撤去の実施	現地調査、所有者による確認等の後、解体・撤去の実施	府県内市町村による実施状況の把握		被災府県による実施状況の把握	-
144			アスベスト調査の実施（事前調査）				-
145		<b>(7) 災害廃棄物の分別・処理・再資源化</b>					
146	～3か月後	①分別・処理・再資源化の徹底	廃棄物の種類ごとに処理方法・留意事項を確認	廃棄物の種類ごとに処理方法・留意事項を確認		処理・再資源化事業者による処理・再資源化条件の提示	-
147			再資源化方針、処理方法、留意事項の周知	再資源化方針、処理方法、留意事項の周知			-
148		<b>(8) 処理困難廃棄物等の処理</b>					
149	～3か月後	①処理困難廃棄物の処理	受入れ方法（仮置場で受け入れるか、その他のルールを定めるか）の検討	市町村へ処理・処分先の情報提供		処理困難廃棄物の処分方法、受入れ先等の助言	処理困難廃棄物受入れ可能事業者の情報提供
150			受入れに向けた関連部署との連携				-
151		②危険物、有害物の処理	受入れ方法（仮置場で受け入れるか、その他のルールを定めるか）の検討	市町村へ処理・処分先の情報提供		危険物、有害物の処分方法、受入れ先等の助言	危険物、有害物受入れ可能事業者の情報提供
152			受入れに向けた関連部署との連携				-